

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号機及び4号機の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(114)、(147)」

2. 日時：令和3年12月22日（水）16時30分～18時35分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、大井安全審査専門職、磯田係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長 他11名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）
- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）補足説明資料
- ・ 浜岡原子力発電所 新規制基準適合性審査 指摘事項リスト

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁のニシキです。
0:00:05	それでは
0:00:07	ただいまからヒアリングのほう始めます。
0:00:09	今日のヒアリング、
0:00:12	ヒアリングは浜岡発電所敷地の地質・地質構造についてのヒアリングになります。
0:00:18	説明につきまして、中部電力よりお願いいたします。
0:00:25	中部電力アマノでございます。本日敷地の地質・地質構造について、資料を修正させていただきましたので、御説明をさせていただきたいと思 います。
0:00:37	11月10日と12月2日2回ヒアリング実施いただきましたその中で御 確認いただいた中で少しわかりにくいところだとか説明不足のところ を修正して参りました説明はおよそ30分ぐらいになります。よろしく お願いいたします。
0:00:55	中部電力のモリモトでございます。資料説明させていただきます。本日 の資料ですけれども、その右肩の番号がですね一応Cへ

0:01:04	218 ある 01 というのと 219R01 でございますコメント回答資料の本編と補足説明資料になりまして、本日は 11 月に提出させていただいた R00 の資料からの修正箇所を中心に御説明させていただきます。
0:01:21	まず本編資料のほうから御説明します。
0:01:23	ヒアリングなどですねご指摘事項として大きいものが 2 点あったとは認識しております。
0:01:30	まず 1 点目がですね、追加調査の内容はパッケージとしてまとまっていなくてですね、全体像がわかるような
0:01:38	資料が必要だというナイトウさんから御指摘をいただいております。
0:01:43	もう一つサグチさんの方からですね H 断層系の活動性評価のポイントですとか、その余点これは 1 枚程度にまとめた資料があったほうが良いというご指摘もいただいておりますので、まずこの 2 点を踏まえた修正箇所からご説明させていただきます。
0:01:59	まず 1 点目、追加調査の全体像についてですけれども、本編資料の 3 ページをお願いいたします。
0:02:07	今回の資料の冒頭の 3 ページから 17 ページまで追加させていただきました。

0:02:14	3 ページですけれども、前回会合で 1819 断層に関するコメントを三つ いただいております。
0:02:22	それから B F やすいのでそれに関するコメント。
0:02:26	もういただいておりますこの回答にあたって追加調査をやったとい うものでございます。
0:02:33	次の 4 ページからですねまず H8 と H9 断層、このコメントに対して の追加調査をまとめております。
0:02:44	5 ページ。
0:02:45	S 波上の箱書きがですね、調査方針とその内容でございます。
0:02:52	先ほど断層間で類似する、していることを確認しております断層の分布 形態、それから性状に関する各種指標について、まず一つ目として 1 発 電層から得られる調査結果も、この断層と鎮痛類似してるんだと。
0:03:07	いうこと。
0:03:09	確認するということで二つ目として、地球断層は上載地層による活動性 評価を行っております B F 4 地点北トレンチにおける調査結果からも、 この断層との類似性を確認すると。
0:03:23	この 2 点を目的としては調査を行っております。

0:03:28	まず茶津断層の調査ですけれども、断層を確認するというので、なそうをまず確認して採取した資料で1月以外の断層と同項目の観察分析を行っております。
0:03:43	断層を確認をしながらとしてはボーリングを1本やったというものでございます。
0:03:48	観察試料分析としては、下の表に示しておりますけれども他の断層と同じメニュー簿価なそうで黒丸がついているような内容をいつもやっただと。
0:04:00	いうもので他の断層とこういった指標が似ているのかという確認をしております。
0:04:07	次に地球断層へBF4地点の調査ですけれども、もともとT1地点という上載地層評価に使ってない地点のデータを示しておりました調査項目について、上載地層評価をやっているBF4地点でのデータ取得を行ったと。
0:04:22	いうものです。こっから得られたデータが企業データと差異がないことを確認した上で、既往データとあわせて他の断層との類似性を確認しております。
0:04:32	次の6ページに具体的な調査地点と調査実施期間を示しております。

0:04:40	五つの断層に関してはボーリング 1 本行いまして、資料を採取して分析をやったというもので地球に関しては、後程御説明するデータの追加調査に合わせまして、BM線でとりついで作成いたしまして、試料を採取しております。
0:04:58	下は調査の工程実績でございます。
0:05:04	次の 7 ページ、少し文字が多いですけども上半分が調査結果になります。
0:05:11	詳細な結果資料の中身計算しておりますけれどもちゃって地形のいずれの断層も追加取得したデータが他の断層と類似することを確認しております。
0:05:22	このスライドの下半分ですけどもそれは調整劣化をどういう形で、資料のほうで話したか。
0:05:27	いただいたコメント三つに対して、調査結果の資料への取り込み内容を取り込んだ、内容というのを字で記載しております。
0:05:38	具体的な内容については 11 月のヒアリングを御説明させていただきましたので、本日は割愛いたします。
0:05:45	以上がジャックに尽きる断層に関する追加調査についての説明スライドになります。

0:05:53	次 8 ページから B F 4 地点のデータの追加調査をまとめております。
0:06:00	9 ページにですねさんの調査の概要として、左側に既往の調査、右側に今回追加調査という形で上から下にかけてですね調査方針と
0:06:14	その内容、調査結果の結果をどう解釈した結果を取りまとめたかったんでその結果を受けた堆積年代評価というのは、上から順番に記載しております。
0:06:27	このページですね白箱で調査結果より、売り上げの部分を表形式でまとめたものが次の 10 ページでございますので、そちらで内容を御説明させていただきます。
0:06:40	10 ページの表はですね具体的に実施した項目分析項目は青字で示しております、その結果得られたものを緑得られなかったものを赤で記載しております。
0:06:53	まず左側が既往調査ですけれども、一番上まで増え方針としてはですね、B F 4 地点が出そうというのが、この標高 50m 付近にある。
0:07:02	泥質堆積物になりますので、
0:07:05	御前崎地域の実数 Mw に関する知見に基づいて、それで外帯することに重点を置いて調査を実施しておりました。

0:07:15	ですので調査制度ですとか、分析項目というのはクリアでそれについての知見を参考にしておりまして、その下のクリーム色で示している。
0:07:25	年代指標を得るための調査、それから対象対比表を見るための調査というのを行っております。
0:07:33	その具体の中身ですけれども、上から順番に直接的な年代小まずテフラですけれども、
0:07:40	F0層の堆積年代テフラから特定した事例というのはいませんので、
0:07:46	ええ、露頭観察で風間急がないということをもって直接的な年代資料得られないという判断を当時はしておりました。
0:07:54	環境指標としてフレーズ途中の貝化石それから花粉から復元されるこっち行についての知見というのが幾つかございますので、
0:08:03	B F 4 地点でも露頭観察により開化石がないかということと、各分析を実施しております。
0:08:11	結果として化石のなくて、それもごく微量でしたので、
0:08:15	こっち交付原子するだけの堆積環境手話られないと。
0:08:18	判断をしておりましたが、操作規定歴の書類を分析したところへ伝送が改正であることを示す変成岩、火成岩が確認されたというものです。

0:08:30	このように基本調査においてはB F 4 の調査形態年代資料としては、改正であることを示すべきしか得られませんでしたので、
0:08:40	他地点との対比に使える指標得ようということで、物性値取得いたしまして、触れ合いでその分布する2地点の7日1000とB F 1地点との類似性を確認しておりました。
0:08:54	一方で右側の今回のところなんですけれども、前回会合のコメント踏まえまして、
0:09:01	降らでその退避がこれにとどまることなくですね堆積年代評価に繋がる指標を得るための調査ということで実施をしております。
0:09:09	網羅的かつっていただきな調査を行うという観点で警備顕微鏡による火山灰分析ですとか、そのR I化石分析新たな項目を実施するなど、調査項目を調査精度を上げて、分析項目を拡充させたと。
0:09:24	いうものでございます。
0:09:27	直接的な年代指標としては、露頭観察により、風間急がないかということが改めて確認するとともにですね、調査精度を上げて顕微鏡で火山灰分析を新たにあったというものです。

0:09:40	結果的に入る火山灰層はなくて、火山灰分析からもガラスですとか重鋳物、ほとんど確認されなかったというものでございますが、このでも徹底的にやった結果がこうだったというものです。
0:09:55	また案堆積環境指標として西武関連の幅広いアプローチとしてですね開花誠意がないかというのは改めて確認しましたし、
0:10:05	各に関しても調査精度を上げるということで、調査箇所を追加して分析を行っております。
0:10:11	また新しい分析項目として微生物そう。
0:10:16	今の着目して微化石分析をしております。
0:10:21	結果的にですねやはり化石は出てきませんで、花粉微化石に関しても、ごく微量でございまして、
0:10:30	機工復元するだけの指標というのは得られませんでしたけれども、D層が改正であることを示す方案中核的っていうのは確認できた。
0:10:41	いうものです。
0:10:43	またその下請けすけれども、変成岩、火成岩既往のものと同様にですね算出による差別化が図れむしろとして、
0:10:52	その中の鋳物中のざくろ石に着目いたしまして、この化学組成分析というのも新たにしております。

0:11:01	そうしたところで総額改正であることを示す天竜川起源
0:11:06	所詮ざくろ石が出てきたと。
0:11:08	ものでございます。
0:11:12	その下になりますけれども、今回B F O C N追加実施した分析に関しては、費消としても活用するために、月にB F 1の触れ合いT S Oにおいても同様の
0:11:23	分析をやっております。
0:11:25	結構 30 ただ苦しいは両地点からも、
0:11:28	B D F 温度 4 人提出されることを確認しております。
0:11:34	また前回会合では規程類の計上についても、このサンプル数をそろえた考察を求められておりましたが、こちら既往データ
0:11:43	まずですね基本データで平均値が類似することを確認した上で、サンプル数をそろえた成果が分析も行いまして、従来データと同様の結果が得られるということを確認しております。
0:11:56	まず変えようとしてこういうことを既往の調査に比べて、こういったことになりましたというのをまとめさせていただきました。

0:12:06	次の 11 ページ以降にですね追加調査の具体的な内容等先ほど 10 ページ使って御説明したところ、具体の調査結果で示しているというものでございます。
0:12:21	11 ページは調査地点と実績工程でございます。
0:12:26	B F 4 地点と比木 2 a B F 1 地点、これの試料分析を行ったと、調査を行ったというものです。
0:12:35	12 ページからは結果になります。
0:12:39	まず露頭観察結果が 12 ページになりますが箱書きの最後のポツで改めて火山灰層化石がないかということを確認しましたけれどもそういったものは認められなかったというものです。
0:12:53	次 13 ページは、分析を試料の採取箇所と分析項目について記載しております。
0:12:59	左箱の 2 ポツ目、資料採取にあたっては、そうそうが同じように連続していることを確認した上で、そう圧があって化石の保存状態がよさそうなところを重点的に調査したと。
0:13:12	いうものでございます。

0:13:15	資料は蜜に 5 c mピッチで採取しておりますけれども、上部については植物高の信号がありましたので、現世種の汚染を排除するために分析の対象外としております。
0:13:28	次の 14 ページが終わって実施した分析のすべての結果でございます。
0:13:35	先ほどご説明した通り火山ガラス書くん日化石はほとんど検出されませんでしたけれども、総額改正であることを示す補佐ちゅう化石というのは確認できていると。
0:13:46	いうもの。
0:13:47	それからざくろ石についても天竜起源とされる成分を持つざくろ石が確認されております。
0:13:56	こういった内容は B F 4 地点における追加調査結果でございます。
0:14:02	次の 15 ページは、引きに B F 1 地点の対比地点における調査結果です。
0:14:09	B F 4 で追加実施した分析はこの 2 地点でも同様に分析しております、
0:14:15	放散中途だこれ資料地点からも検出しているというものです。
0:14:21	次の 16 ページの規定できる環境場です。B F 1 地点はサンプル数をそろえた分析という御指摘をいただいております。サンプル数をそろえた分析をしております。

0:14:36	従来データと同じようにですね達成と類似した結果が得られることを確認しております。
0:14:42	以上が今回追加実施した調査内容と具体的な結果でございます。前回資料がですね資料の中に、ちりばめられておりましたけれども、
0:14:53	どこかパッケージにして、冒頭に改めて追加したというものです。
0:14:59	次の 17 ページは、ここまで御説明した、今回追加調査で得られた内容というのを堆積年代評価の中に資料としてどのように組み込んだのかというのを示させていただきました。
0:15:13	左側ですけれどももともと前回会合以前といった説明させていただいたかを書いております。
0:15:20	B F 1 地点のあのフロアで相当の対比として、フラグ相当各指標が導入していると。
0:15:27	岩の試料分析による対比を行ってございましたけれども、
0:15:31	そういった対比に加えて、
0:15:34	D E F O R のごく近傍の地形地質による試験による対比
0:15:38	それから踏まえベース起こそうが類似しているというそうそうによる対比、この三つ三本柱で検討して、B F 4 地点のソフトウェアベースに相当するという評価をしてございました。

0:15:52	右側に移りまして、今回追加調査にあって、それが改正だということを示す複数の指標が得られましたので、
0:16:01	ソースタームの特徴はまだですね踏まえて、堆積環境について改めて考察を含めて、
0:16:09	もともと地形による対比と言っていた検討内容にBF4地点ごく近傍の地形地質に基づく堆積年代評価を得て補強したという形でございます。
0:16:21	また新たに掘られた指標というのは比木2それからBF1、
0:16:26	フルアドオン外の類似性を確認できておりますので、もともと清掃による対比それから資料分析による対比していた。それで外帯に基づく堆積年代評価においても、これらのセイヒョーを
0:16:40	堆肥項目として追加して、
0:16:43	何かあった場合に対象に引きつけを入れることで、プレアデス音の類似性を高める。
0:16:49	こういったところで評価をして、
0:16:51	おります。
0:16:53	下の従来の説明の部分が追加調査により補強されたのか、資料として構成をどのように見直したのかというのを図で示したものでございます。

0:17:05	少し説明もありましたけれども以上がB F 4 地点の追加調査の全体像に関するスライドでございます、
0:17:15	オペレーターで地球の追加調査とともに、
0:17:18	まとめさせていただきます。
0:17:24	続いて大きいコメントとしていただいた二つ目、実はそっちの活動性評価の要点を示したスライドがあったほうがよいという御指摘ですけれども、この資料の最後のほうを 419 ページをお願いします。
0:17:40	活動性評価にあたってのポイントを 1 枚にまとめました。そのスライドの位置としては 417 ページと 18 ページに、
0:17:50	まとめの文書がございますが、そのあとに入れております。
0:17:55	419 ページの上の箱ですけれども、H断層系、
0:18:00	牽制G K最後いづれにおいてもすべて一体として活動する機構を持つということと、
0:18:06	断層性状から癒性が同時期で上再活動していないと考えられますので各断層の活動時期はすべて同時代、
0:18:15	1断層系の活動性はどんなそれでも代表できるという評価をしております。

0:18:20	その上でその一ついつ 9 断層の上載いいので層というのは、海水の流入する堆積環境下で
0:18:29	生成環境下で堆積したと考えられまして、その環境は 12 から 13 万年前であると。
0:18:36	考えられることと、また日によってもプレスに相当すると考えられますので、d u 層 M I S 5 e の地層と評価しております。
0:18:45	これらのことから H 断層系 12 から 13 万年前以降活動しておらず将来活動する断層等に該当しないという評価でございます。
0:18:54	下の図はこの内容をその根拠等にもう少し書き下したものでございます。
0:19:01	次の 420 ページには、さらに細かく課の白尾商工政党対応させる形で評価内容をまとめております。
0:19:09	現状
0:19:11	活動性評価の要点を示したスライドに関する追加と修正でございます。
0:19:17	お客様との意見反映状況を説明させていただきましたけれども、この辺りは前回資料から修正箇所がございますので、主な箇所、資料の冒頭から順番に説明します。
0:19:32	本編資料の 219 ページ

0:19:35	次お願いいたします。
0:19:40	ここはこのページの次のページですね1断層意見を帯磁率硬度の測定結果を断層ごとに並べて示しております。
0:19:48	今回コメント回答として、BF4地点のH系断層の調査結果をこのページ反映しておりますけれども、
0:19:56	当然回避あの資料では、上段グラフ。
0:20:00	日9断層のマーカの色がですね適切ではなくて、不要なデータをプロットされておりました。
0:20:07	データ集に記載した数字というのが正しいものであることを確認しておりますけれども、このグラフに記載が正しくありませんでしたので今回改めさせていただきます。
0:20:18	次222ページになります。
0:20:23	こちらのページへ行った先が正常に関する調査結果を下の表に求めております。
0:20:30	今回帯磁率硬度については、先ほどご説明したようにいるBF4の追加データH系断層のBF4の追加データを示しておりますけれども、
0:20:40	その内容が表に反映されておりましたので、今回修正しております。

0:20:48	次に 197 ページ。
0:20:52	をお願いします。
0:20:55	前回 12 月のヒアリングで兄ちゃん総計が一体で活動することが説明に 当たって
0:21:04	形成後に、
0:21:06	もう一体で動くことを述べているスライドになりますが、ナイトウさん から御指摘をいただいております。
0:21:13	広域応力場との関係から説明することに対してのご指摘だったかと思 います。
0:21:19	上の箱の三つ目のチェックのところですけども、前回資料ですと、ず っと東西圧縮なのだというふうに記載しておりましたが、ここで言 いたかったのは広域応力場がどうこうということではなくて、探そうにか か る力の向きは、
0:21:34	変わってないよということを言ったかったのでその辺誤解がないよう に 記載を改めております。
0:21:44	次 301 ページをお願いします。
0:21:49	岩盤で活動した断層に見られる性状の事例をまとめたページです。

0:21:54	谷さんから探そうと同時代の地層中の断層の事例はないのかという質問をいただいております。
0:22:02	真ん中の箱書き、二つ目のマルの最後に小さい字ですけども、括弧書きで、そういった事例がなかったということを補足しました。
0:22:13	次 358 ページになります。B F 4 地点の調査の章に移りまして、
0:22:21	19 断層露頭D層のスケッチに標高の記載がありませんでしたので、今回追記しております。
0:22:29	関連してですね、364 ページになりますが、こちらで差が分布を示すスケッチでございます。
0:22:38	こちらの前回資料から標高を記載しておりましたが、前回提出した資料ですね標高が1m高い値で記載されております。
0:22:47	これ資料作成時の天気の誤りでしたので、今回修正しております。と関連するページも同様に修正を行っております。
0:22:58	次 369 ページ。
0:23:02	そんな早々についての観察記録です。
0:23:06	観察事実として不整合面がないということと、来定例的に含まれる部分は摘出し指示窓具サポートだということは
0:23:16	読めるように、箱書きの内容を修正しています。

0:23:22	次が 386 ページ。
0:23:27	になります。
0:23:28	B F 4 地点を近傍の地形面が対比を説明するスラグです。この会社さんからご指摘いただいておりますが、文献で示される段丘面標高と B F 4 付近の地形面の対応関係をわかりやすくなるように、この表でまとめさせていただきました。
0:23:46	次の 387 ページ。
0:23:54	もう修正しております。
0:23:56	これはごく近傍の地形面標高データなどを使いまして、微粉末の改正条文との P F I 地点と改正時の関係を説明するスライドでございます。
0:24:06	この患者さんから B F 4 の 1 番目の話と、M I S 5 c の地形面の話が混在していてわかりにくいという御指摘ありましたので、その説明文と図の記載を見直して、
0:24:18	おります。
0:24:20	説明する内容として箱書きの 3 ポツになりますが、B F 4 の d 層基底と B F 4 地点ごく近傍の笠名面相当いずれも 50mにあるので、現在の標高 50m地点はどのように隆起したかっていうのを、

0:24:36	笠名面外の隆起過程から推定しているというものです。その下の図で言いますと、グラフ縦軸の標高 50m地点がどういう隆起過程をたどってきたかを紫色の 5 c の地形面の隆起勝てるヒントに赤点線を推定してやりました。
0:24:52	赤点線と科医水準との上下関係を見てれば結果して B F 4 地点の地盤面標高が海水より高い位置にあったかなかったかと。
0:25:01	というのがわかると。
0:25:02	いうものです。
0:25:05	それが 5 e か欲しいという結果です。
0:25:10	次 388 ページに、これはスライド自体は変更ありませんけれども、その後乏しいでそれぞれどういった堆積環境にあったのかを、ごく近傍の堆積物から説明しております。
0:25:23	ごいですと、一番から 10m以上高い位置に海水面があったことが近傍の地質から言いますので、B F 4 のような愛情ガソリンの泥がたまる環境が整っているのに対してご示唆都会数名下の環境ですので、波の緑化 200 程度がたまらない環境だと。
0:25:40	いうことを説明しております。

0:25:42	<p>前回部屋で谷さんの方から5cの堆積物がどういったそうそうなのかというご質問をいただいておりますので、その次のスライド今回追加しました。389ページになりますが、</p>
0:25:57	<p>つけ根からご審議相当すると対比している点け視点を堆積物でございます。</p>
0:26:03	<p>写真示しておりますが、歴史IIでございまして、来質問の操作の歴史水堆積物でございます。</p>
0:26:12	<p>ただPFS選定外もそうそうが全く異なる。</p>
0:26:16	<p>ということです。</p>
0:26:17	<p>このスライド今回追加させていただきました。</p>
0:26:22	<p>やっと少し飛んで409ページ、11月のヒアリングニシキさんから一時期分析の調査資料などをご質問いただいておりますので、その辺、409ページと次の410ページ。</p>
0:26:38	<p>に追記させていただきました。</p>
0:26:46	<p>次が414ページになります。こういったほうが1年までその堆積7台評価をまとめとして記載したページですが前回まで御説明しておりますが、</p>
0:27:00	<p>まず①のごく近傍の地形地質に基づく評価をして、</p>

0:27:05	D E F O R 先例層が堆積するような改正戻入環境
0:27:10	生成環境に B F 4 地点があったのは、M I S 5 e だと。
0:27:14	いうことと、F 出そうとの対比に基づく評価として、D B 温泉のようは売上層に相当すると、この 2 点から青箱の部分、B F 4 するのでその体積年代は M I S 5 e だという判断をしております。
0:27:29	その下の箱書きを今回追加してありまして、最後にこの部分だけ御説明させていただきます。
0:27:37	箱書きですけれども、上記の堆積年代評価結果を受けて、B F 4 地点一気に地点、それから B F 1 地点、
0:27:47	これ調査結果の特徴を御説明しうる。
0:27:50	堆積環境の編成について気をつけを踏まえた考察を行ったというものです。
0:27:56	具体的な内容ですね補足説明資料がございますので、別冊の補足説明資料の 62 ページ。
0:28:03	をお願いいたします。
0:28:10	補足説明資料の 62 ページですが、
0:28:14	こちらに表です、比木 2 地点 B F 1 地点、B F 4 地点の調査結果の特徴をまとめております。

0:28:21	前回までのヒアリングで会場も総理の泥中の改正歴だとか珪藻化石で
0:28:28	淡水生種がいたり海水生種が入りまじっているのをどうやって解釈する のか。
0:28:33	そういった個別の分析結果についてですねご回答こういった解釈をして いますという回答しておりましたけれども、
0:28:43	その時空となっているところ。
0:28:45	M I S 5 e の堆積環境の編成についての考察を今回資料化したというも のでございます。
0:28:53	次の 63 ページ。
0:28:55	いや、その考察の下敷きになっている F 0 層の堆積環境の編成についての 既往知見をまとめたものでございます。
0:29:05	した図が 06 の図面に弊社が聴かせした 3 地点を加筆したものになりま す。
0:29:13	堆積環境①②③としておりますけれども。
0:29:19	こういった畜産三つのステップで触れ合いベースは堆積したと。
0:29:23	されておまして、川が徐々に内容なんかする過程の中でやはり I S O というのはたまつたとされております。こういった知見を下敷きに して、当社の調査結果を踏まえた解釈を

0:29:35	堆積環境の①から③それから上位の堆積環境を④のプレーそのまま上の地層、
0:29:44	といった関係溜まったのかというのを次のページから考察結果を示しております。
0:29:51	64 ページになりますけれどもまずあの堆積環境①として振らですと堆積諸費機能環境ですけれども、
0:29:59	被規制というのは高位側の判断基準に位置しております。
0:30:04	この地点と B F 1 地点で花粉層状対比できていて、
0:30:10	おりますけれども係争など帯化石の出方が賛成で違うところを踏まえると、
0:30:17	B F 1 地点は好意側の資料と B F 4 についてはさらにその資料に値していたと考えております。
0:30:27	次 65 ページ、そこから徐々に改正が進んでいく過程で海岸に入れ規制の期日の流石発達してそれが外洋からの波浪の影響を遮断し生成環境を作っていたと。でその水位上昇過程の中で、
0:30:44	この
0:30:48	歴が層準に購入したと考えております。

0:30:54	次 66 ページさらに海進が進んでいくとですね 3 地点とも同じ湾内に入るといふ編成をたどったものと考えております。ただこのステップの地層というのは B F 立地 B F 4 地点の現存しておりません。
0:31:08	ただ、
0:31:09	B F 1 と引きぎみの過分層序等の関係からすると堆積当時はこういった環境にあったと。
0:31:15	考えております。
0:31:18	次の 62 ページはプレアデスのことを改正農協松村砂層型方でさらにその上に河川性の牧ノ原礫層が堆積したと。
0:31:30	有価の過程をたどってすごい退避過程としては、そういった編成をたどったと考えております。
0:31:38	68 ページにまとめを示しております右側の図にですね先ほどご説明した堆積環境の①から④というのがそれぞれ単一 3 地点の同層準のことを言っているのかをまとめています。
0:31:52	ここは御説明した一/四百考察も進むでこの改札なければですね、 P D S 迷走が M I S 5 e に堆積物だとするものではありませんけれども、環境の変遷としては、既往知見を下敷きにしながら無理なく、

0:32:07	説明することが可能ですので、堆積年代の評価内容を指示するものだと考えております。
0:32:15	前回まで前回までのヒアリングではですね個別の分析結果にこういった解釈ですということを口頭で回答しておりましたけれども、
0:32:25	浅地異なっているの解釈の今回資料化したというもので今回、補足説明資料に追加しております。
0:32:35	前回提出した資料からの主な変更点も説明としては5分になります。
0:32:51	はい。
0:32:53	規制庁ニシキです。説明ありがとうございました。それでは確認の方を規制庁側からさせていただきたいと思います。
0:33:11	規制庁サグチですけども。
0:33:14	ちょっと前回からの
0:33:16	変更点のところで、
0:33:18	確認というかお願いというかですね、ちょっとよくわからないので教えていただきたいんですけど。
0:33:25	やっぱり今回ポイントになるのは、御社こう追加の調査とか検討されてですね、前回のヒアリングで、やっぱりそれって、ちゃんと4一つパッケージとしてまとめてですね。

0:33:39	どういう調査をやって、どういう結果が得られたのかなってというのが今回追加 3 ページ目以降で追加されたと思うんですけど。
0:33:53	5 ページで当然、
0:33:56	まず H8 とか H 級、
0:33:58	断層の追加調査で、その概要が書かれていて、データ拡充しましたよ、018 とか、1Q もうその今までほかの訪問と含めて、
0:34:11	その調査結果っていうのが類似してますよっていう
0:34:17	御説明で、
0:34:21	一番ちょっと私がよくわからないのは 6 ページ目。
0:34:25	以降で、
0:34:27	6 ページ 7 ページで実は
0:34:29	ボーリング調査ってこの 2 枚だけなんですよね。特にトレンチ調査とか概要なんですけど、結果としては何かっていうと、7 ページの一番上、
0:34:39	要はその H8 断層の確認のそこなんですけど。
0:34:42	これ、多分、
0:34:45	ほかの
0:34:47	ここにもちょっと書いてありますけど、補足説明資料の 6 ページとか、
0:34:52	あと多分

0:34:53	以前、以前、
0:34:55	以前ですかね、提出していただいたデータ集とか、そういうところにデータちら張り過ぎちゃってて、
0:35:02	どうやって、
0:35:04	1 断層、
0:35:05	認定したかっていうのが、
0:35:08	少なくとも本編じゃ全くわからないんですよ。
0:35:12	この後例えばHが8断層の
0:35:16	結果ということで、ブロックへんとか発見まへんとかありますけど。
0:35:21	まずここがH8断層ですよっていう認定で
0:35:27	どこでしてますってということなんですよ多分それが、
0:35:31	補足説明資料の
0:35:33	6ページにちょっと書いてあると思うんですけど。
0:35:36	もともとH断層で当然その凝灰岩、凝灰岩層というふうにいわれるその鍵層があって、
0:35:44	その鍵層から
0:35:46	これは18718でいいんですけど、という認定があるんですけど、じゃあその鍵層だってどこにあったんですかとかですね。

0:35:56	要は、
0:36:00	なんて言うんすかねボーリングコアの写真は当然データ集とかいろんなところへ持ってますけど、本編としてこういう調査をして、こういうボーリング結果が出て写真があって、ここに鍵層があって、
0:36:15	だからここが18なんですよとかで18だって。
0:36:20	。
0:36:20	何か何でしたっけ。
0:36:24	3歳流物質があるかないとか何かいろんないろんな2条の断層があるとかいろんな条件ありましたようにH断層自体が、そういうのが一切なくて、
0:36:36	これ一番H8断層なんですっていうのをブロック塀のところでいきなり出されても、
0:36:43	これ本当に18なのっていうのがわからないんですよ。
0:36:46	まずそこをちょっと整理していただいて、まずこういう調査をやって、こういう観点でここがH8なんですという認定をしましたっていうのが今すっぱり抜けちゃっているんで、この当然その補足説明資料6、6ページは、
0:37:03	本編にさせていただくんですけど。

0:37:06	これだって、実はこれよく見ると、実はW-24 校っていうのがあって、 いやそこには実はあったんですよってという説明がされているんですよ この6 ページ見ると、そうしたら、
0:37:21	何で反射法等この辺W24 校二つでこれ以上8 断層なんですよって言えば 終わり、今回新たにこんな追加のボーリングなんかほらなくてもよか ったんじゃないですかっていう。
0:37:35	いやそうじゃなくって、今回、このD2 孔というボーリングをして当然 鍵層との関係から、これは018 断層で間違いないと、当然反射法があっ て反射法から推定される。
0:37:49	深度ってというのがこれぐらいに位置は8 断層が出るだろうというところ があって、
0:37:54	そこを見て、これ18 断層です。
0:37:57	で、さらに、じゃあこのH8 断層の分布水鉛直方向と垂直方向の分布は どうなってるんだろうっていうので、もう1 回ちょっと企業のボーリン グもよりこう注意深く見ていると。
0:38:11	これひょっとしたら18 に繋がるかもみたいなのがあって、
0:38:15	これを図学的に考えると、これ繋がるよう、やっぱりH8 だよっていう ご説明だったらまだ

0:38:22	わかるんですけど、いやいや、
0:38:25	この補足の6名ページだと、いや、何かすでにW24項に
0:38:31	時80とは言わないですけどかなり型の断層があることっていうのはも う
0:38:36	前々から認識していましたみたいなことが書かれちゃうと、いやそんな んだったら、それから調査しなくてもよかったよねっていうような
0:38:45	のがあったり、いやいや、
0:38:47	逆に言うと、
0:38:51	もうちょっと言うと、じゃあ今回そういうのがあって、じゃあほかの断 層大丈夫ですか。
0:38:59	実は、
0:39:00	今まで深いところで、これは帰り型なんだけど1が1断層とは関係ない ですよみたいなので外しちゃってたのがもし
0:39:09	よく見たらこれH断層で、
0:39:12	実はこう分布もう何か変わってきちゃいますよみたいな、
0:39:17	そういう何か議論
0:39:19	発展しないですかね。
0:39:23	だからちょっと今回の調査等、それから、

0:39:27	これまでのボーリング結果との関係も含めて当然その補足の 8 ページ見ると、断面図っていうのも当然これ変わったわけですよ。18 の分布っていうのが、
0:39:41	だからそこをまずちゃんと御説明いただいた上で、
0:39:46	これでまず 1 断層として確定をしますと、それで、この断層のいろんな性状、
0:39:55	ていうのを見てみると、
0:39:57	ほかの 1 断層と同じような性状を示していますという説明をしていただかないと。
0:40:04	ちょっと今のままでは、資料足りてないですよ、少なくとも、
0:40:09	補足の 6 だって、
0:40:13	なんか
0:40:14	短縮量が 17 メーターとかありますけどその鍵かぎ増となる K1L、
0:40:21	でしたっけ。
0:40:22	でもその前に
0:40:26	いろんなヶ月行ってどこに出てくるのとか、
0:40:29	そういう話が一切なくても何かこれ 18 断層ですよ的なものがありきで説明されても、

0:40:36	ちょっと我々理解が追いつかないんですけど。
0:40:40	なのでちょっとそのまず前段の部分どういう調査をしてそこからとう いう。
0:40:47	判断で18っていうのをまず決めて、
0:40:51	そのOHハッチの性状を
0:40:55	ここですよ。他と比べてどうですよっていう
0:41:00	ふうんに説明していただきたいんですけど。
0:41:05	今そうになってないですよね。
0:41:07	そういう理解でいいんですかね。
0:41:15	はい、中部電力の森本でございます。
0:41:18	サクサさんのご指摘なきやの承知いたしましたの資料としてですね今ま ずちゃっちいとまず本店のほうに、
0:41:27	そのMA18号棟は認定したかっていうところまで見えてないというところと、
0:41:34	その辺が少しデータとして入っている補足説明資料に関しても、ちょっと最終系のところがありきたりといいますか、最終断面ですか。
0:41:45	資料1枚しか示せないというところが問題かと思しますので、

0:41:51	少しどうとといった状況調査計画というかもともとどういったものがやっ ていて、
0:41:57	今回追加でどういったことを調べようとして、一般の家庭結果どういっ たものがやられたのかというところをもう少し常に御説明させていただ くような形で、それは本当に白に入れるというところでまとめさせてい ただきたいと思います。
0:42:14	少しそれほどお話の中で、
0:42:18	新聞の一番避けないといってるところがこういった
0:42:22	こちらは全員がもともと掘ったボーリングで出てきたということを踏ま えていただくんじゃないかというところに関しては、
0:42:33	現在の調査のバリアのスクリーニング信頼はすぐに会社もそうなんです けれども、断層性状として、しっかり断層系に運営施設補助盤の条文構 成上のほうがないというところを確認した上で深部断層については、
0:42:51	親密まで連続しないというところを評価しておりますので、そのとこ ろまで医務室には変わってこないというものでございますがその辺がで すね少し説明をして、そこをしているので、ご心配
0:43:05	もう管理することになるかと思います。その辺、
0:43:08	でもいいですね、資料化させていただきたいと思っております。

0:43:16	はい規制庁坂口です。その辺はぜひよろしくお願ひしますちなみにその
0:43:21	W24 校ですね、これも要は並べた形で、ここがH8 なんですよとか、い うのをきちんとわかるような形で、だからこういう今分布なんですよ と。
0:43:36	いうところもきちんとですね。若いようにご説明を資料として入れてい ただければと思いますので、
0:43:43	その点はよろしくお願ひいたします。
0:43:48	自分のコメントです。
0:43:51	20 万の三番も述べた形でというのが弾性声を並べた形という理解でよろ しいでしょうか。
0:44:06	規制庁差別すいませんというよりボーリング、例えばよくやられている のはボーリングコアを例えばこう D2 とダブリ 24 とか、
0:44:17	ラッシュとか 3 分だって並べて、この部分がまず H8 なんですよってい う形で、ちゃんとわかるように、
0:44:25	していただければと思います。
0:44:29	はい。統制と補足説明資料の 6 ページに今、断面図及び志賀 3 センター 形単年度という事でしか示しておりませんので、その辺を

0:44:40	ここは変えるなり、もう少しコア写真、柱状図辺りを使って転移説明できるようにさせていただきます。
0:44:56	すいません中部電力イマイです。ちょっと補足させていただきますと、今日
0:45:01	一時はそう確認したつうことW24校シリーズ3につきましては一応データ処理は一応／一番総計写真ということで出すとかでつけておりますので、それも含めてですね、ちょっとコンペに成立という形で再度整理させていただきますたいと思います。以上です。
0:45:19	はい、規制庁される資産当然データ集も私も見させていただいているので、サポートに申し上げましたけど、散らばっていることが問題であって、そこをきちんとまとめて本編で今回の一つのやっぱりこの調査の結果というのがポイントになるので、そこは、
0:45:38	本編のしかも一番最初でちゃんとこういう調査をしてこういう結果が得られて、
0:45:43	こうなんですよということをきちんと説明していただきたいという趣旨ですので、そこはよろしくお願いします。
0:45:54	あっちブレイク前拝承いたしました。

0:46:17	規制庁サグチです。引き続きちょっと大きくなっていうのか、ちょっと今日御説明いただいて、大体 364 ページで前回のヒアリングでちょっと標高わかるように見えてくださいっていうので入れていただいたんですけど、これ標高 1 メーター。
0:46:33	何か違うデータっていう話なんですけどそれはなぜ違ってたなんか写し間違いなんですかっていうのと、
0:46:42	こういう図面で
0:46:44	当然ながら
0:46:46	ここだと大炉やっぱ 962 回資料 2-1 の
0:46:51	338 ページの追記ってあるんで。
0:46:53	いつごろからこれ
0:46:57	何か違ってたっていうのを、もしわかれば教えていただけますか。
0:47:03	はい。つぶやきをこの森本でございます。表コウノトリ違えですけども、
0:47:12	調査の報告書からこの審査資料に資料化する際の転記ミスと言いますか。テキストの打ち間違えで
0:47:24	ございました。これいつからかということでございますけれども、
0:47:29	今回標高というのが一つ。評価にあたっての重要な

0:47:34	データになると考えておりました、来会の前回御提出した前回のヒアリングで御説明を提出した資料から、
0:47:43	／標高を追記した形で、
0:47:49	11月10日のですね、提出させていただいた資料になります。
0:47:53	でこその時点から新たに入ったものでして、前回の審査会合ですね標高の数字がないもので説明させていただいておりました。
0:48:06	はい、サグチです。わかりました。なので今回
0:48:11	だから次回の会合に向けたヒアリング資料ではちょっと間違っていましたけど、少なくとも次回の審査会合にはちゃんとこう正しいのが出ると、そういう理解でよろしいですね。
0:48:26	はい、モリモトです。その通りです。次回会合に新しいものを少しさせていただきます。
0:49:31	規制庁サグチですけど、ちょっとすみません、引き続き、今回とここで恐縮なんですけど。
0:49:39	これも幾つか確認をさせていただきましたんですけど。
0:49:52	これも先週辺りにちょっと聞かれるかなと思っているか、あえてお聞きしますけど、ちょっとページまた元に戻るかもしれないんですけど259ページで、

0:50:03	これ以前から出されているもので特に今回H9断層のBF4地点で取られた。
0:50:12	ものと、
0:50:14	ということなんですけど。
0:50:16	219ページのこのH系断層のBF4北トレンチ西側と東側の。
0:50:24	何か文章では、まあ、おおよそおおよそっていうか、5から20程度の範囲ってされてますけど、何かここに1点だけ。
0:50:34	いや、細かいことなんですけど、特に高20から外れるような点が、
0:50:40	あるんですけどこれって何か。
0:50:43	違いがあるとか、
0:50:45	どうして何かこれだけで本当こう飛び出す飛び出ちゃってるのかみたいな、そういう要因みたいなわかる方教えてもらっていいですか。
0:51:05	中部電力オオミナミです。具体的には
0:51:10	この数字が少し高いのは何故かっていうところなんですけれども、帯磁率の数字としてはこれ10のマイナス5乗の中になってるので極めて大きい違いっていうものではないんですけれども、やっぱりこのH9断層っていうものは比較的上載層が乗ってるっていうこともあって比較的地表に近い

0:51:29	等々になっているので、そういった観点で何かちょっと違うものが違うの影響を受けているというんですかね風化の影響とかそういったものを受けてるのではないかとは思いますが、直接的に何か影響あると言われるとちょっとそこまではあとわからない状況です。
0:51:46	以上です。
0:51:49	はい、サグチです。わかりました。いやなんかここだけちょっと他と違う条件のところだとられたとかそういうことでもなく、特に
0:51:58	ちょっとよくわからないっていう、そういうことでよろしいですかね。
0:52:03	中部電力オオミナミです。条件という意味ではやはり地表に近いところに結構長い間た場所だということは一ついえるかと思います。ほかの地点に関しては一応現在あろう等にはなっておりますけれども、その前山があったりとか削られて今現在でできたっていうところがあるので、
0:52:20	そういった点ではかなりや地表のH級が地表にあったという点では環境が違ったとは思っております。以上です。
0:52:32	はい、サグチです。もうまさにいや私が用として例えばそこそこでえっと、例えばこの上から等を入れているのは一番地表に近いとか、そういうのなのかなとか、ちょっと何か同じH級でもまた当然同じ断層のところとってるんで。

0:52:49	一緒なのかもしれないですけど、何かちょっと、ちょっとほかとは何か。
0:52:54	次、違う感触例えば
0:52:57	そのあと行動する測定もやってるわけなんですけど、220 でレコード増え見るとなんか大体同じようにまとまっているんですけど、なんで帯磁率だけちょっと違うのかなとか
0:53:09	ちょっと周りの環境が先ほどちらっと言ってましたけど、
0:53:16	違うのかなとかそういうのがあるのかなと思ったんですけど特にじゃあそこは、
0:53:22	明らかに何か違うのが近くにあったりとか、そういう状況では前なくて言ってもこんなそもそもマイナス5乗で小さいんだから、この困難これぐらいはせいぜいばらつきの範囲で全然問題ないような
0:53:37	そういう理解でよろしいですかね。
0:53:42	思います。すいません、ちょっとご意見がどういった219ページで見ると特異点に見えるようなところがどのようなところで諮った方が非常に近いだとか何かちょっと変わったものが近くに、それだとか、何かというねためまた確認。
0:54:00	させていただきたいと思いますと

0:54:03	それは別のちょっとおっしゃってましたけれども、基本的にはですね、 118 ページに示しておりますように大変つ
0:54:09	企画するときは 6 k m で、
0:54:16	違いはないかっていうの比べるものでして、229 ページには、何でこんな
0:54:22	そうすると、P L を書いて時クルーとかの見方を変えて調べてるのかと いいますと、
0:54:29	健岩部 219 ページ、懸案と男性名近くと。
0:54:35	違う上回るのかないのかというのが詳しく見てみようという観点で前で 拡大しない所見方だということで示しておりますので、その 219 ページ 目、この 2 点だけ、このビルあっと出てる場所はですね。
0:54:51	ちょっとこの 1 点というかそこまで大きな差異はないのではないかなと は考えております。ネットマのデータの
0:54:58	この場所みたいなところは確認させていただきます。
0:55:04	はい、作成するあくまでもこれ何回招待ニッケル聞かれるかなという聞 かれないかもしれないけど、それでちょっと確認させていただいたわけ なので、場所がどういうところか、もしそういう何かちょっと特異なも

	<p>のがあるんだったら、それはそれでまた教えていただければと思います。</p>
0:55:49	<p>規制庁サグチです。ちょっと今回取り交わされた 386 ページの</p>
0:56:00	<p>評価評点ですかね。</p>
0:56:04	<p>これ杉山ほか 1988 っていうことで、</p>
0:56:08	<p>段丘分布標高で示されているんですけど。</p>
0:56:13	<p>ちなみにというのか、当然御社って最初の</p>
0:56:18	<p>方で、</p>
0:56:20	<p>いろんな段丘面の高度とか株示されていたと思うんですけど。</p>
0:56:28	<p>ちょっとごめんなさい。すぐ何ページか。</p>
0:56:32	<p>33 ページとかですか。</p>
0:56:36	<p>ここでの</p>
0:56:38	<p>分布高度等を、先ほどの表の分布高度で何か若干違うんですけどこれは 文献値ではこう言われているというものと、あと何かこう、実際になん てすかね。</p>
0:56:55	<p>いろんな分布図とかから御社がこれぐらいだと。</p>
0:57:00	<p>というのが 33 ページで、ちょっとその違いという関係について教えて もらっていいですかね。</p>

0:57:19	中部ナカタでございます。まず 386 ページの表ですけれども、こちらの右側の図の表ののですが、右側の数字は杉山の文献のものです。左側の数字ってのここの左の枠にある。
0:57:34	もののデータです。言われました 33 ページのものはもうちょっと広域の範囲の当社の判読結果をベースに作っております。
0:57:44	以上です。
0:57:51	はい。規制庁サグチです。なので、ここで、あくまでも示されている分布高度っていうのは、それぞれてみれば、対象範囲というのか、地域が違っていて見ているところが違うので、
0:58:06	若干違いはあるんだけど、基本的にはほぼほぼこれはおんなじもんであると標高ですという理解でよろしいんですか。
0:58:19	中部のナカタです。そういうふう到我々解釈しております。
0:58:34	はい、規制庁サグチ引き継ぎ 380。
0:58:38	7 ページなんですけど。
0:58:41	ごめんなさい。これ純正にはた C が、
0:58:45	記憶違いかもしれない。
0:58:49	ですけど。

0:58:53	一番最初のところで御前崎地域って流域に当たるって書かれているんですけど。
0:59:00	これって、
0:59:01	なんて言うんですかね、すごく古い、古い時代から見れば隆起域に、
0:59:08	当たるのか。
0:59:11	いや、というのは、御前崎で基本的に今地震とかで説明していただいている広域応力場の関係とかいろんな水準点。
0:59:23	とかっていう、
0:59:24	御前崎で沈降してますよね。
0:59:27	ちょっとその関係がよくわからなくて、すごくこのすごい長いスパンっていうのかで見ると隆起なのか、いや、そういう話なんですか。層準測量とか今までの説明とかそういう
0:59:40	のと全く違って、そうそういう話じゃないよという、ちょっとその関係がよくわからなかったなので、そこをちょっと教えてください。
0:59:51	はい。
0:59:52	はい中部電力のヒサマツです。その辺りは周辺の時の御前崎台地完新世段丘の隆起のときに大分
1:00:02	議論した後は資料にはしてたんですけど、1名。

1:00:08	取る上がったあの間欠的にプレート間地震によって上がって、その間プレート間地震とプレート間地震の間に下がってっていうのの子議場に繰り返しておまして、
1:00:22	それが短期的な繰り返してる 100 年から 150200 年の感覚での来義理はあるんですけど、全体からみると、
1:00:32	その実質的には大体だから 1 万年あの御前崎台地だとか 8 万年だとか 10 万年だとかそういうスパンで見ると、隆起しているということで、
1:00:44	残留流通っていうのが残って
1:00:48	立ち合わせが
1:00:51	入金なっていると。
1:00:52	ということで地形、地質から確認しています。
1:00:58	以上です。
1:01:03	はい。規制庁サグチです。今の御説明だと短期的には当然そういう隆起とか沈降を繰り返してて、今の状態を見ると、特に子供なんですけど、新しいというか、再作成ごくごく最近は、
1:01:19	沈降している傾向にあるんですけど。
1:01:23	それをトータルで長いスパンで見ると、隆起をしていると、そういう今御説明だったと思うんですけど、そう、そういうことでよろしいです

	か。はい、中部電力のヒサマツです。現時点の測量なり、プレート間地震とプレート間地震の間っていう
1:01:43	では沈降傾向にあります。水準測量等でも沈降傾向が確認されていますが、これが1000年だとか1万年のスパンになると、全体としては上がってるとそういうことになります。
1:01:58	以上です。
1:02:00	はい。
1:02:01	中部電力イマイです。今のような説明をですねちょっとこの記載にちょっと追記させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。
1:02:15	はい、規制庁サグチです。
1:02:17	あとですね、東京最後のほうで
1:02:23	なお、M I S 5、要は笠名重ね書き礫層、礫層等、今のこのB F 4とかのD層とかはちょっと違いますよと、そこが早々の観点から違いますよって御説明されたと思うんですけど。
1:02:39	以前多分笠名礫層で牧ノ原段丘堆積物のなんか認定のときでいろんな
1:02:48	ひょっとすると、
1:02:51	なんて言うんすかね試験、試験とか分析とか、

1:02:54	そういう何か。
1:02:59	定量的って言っていいのかな、何かあったと思うんですけど、そういうものでありませんでした。要は
1:03:08	今回も当然府古屋で層相当層かなというBF4地点とかいろいろ
1:03:16	試験を
1:03:17	されて分析をされているんですけどいろんなそれと直接こう対比できるようなデータって層相以外になかったでしたっけ。
1:03:37	中部電力イマイでございます。笠名礫層につきましては、今までT-11地点であるH系断層の上載地層ということで、笠名礫層ありましたので、少し上載層の利益のところには析出フック風化があるよってという説明は今までせたことがございますが、
1:03:53	それがちょっと特に定量的に笠名のできる何か下へ説明したかということとはなかったかと思えます。以上です。
1:04:05	はい、サグチです。ちょっと私も
1:04:08	確認をもう1回してみますけど何か敷地周辺のところで、いやそれこそ帯磁率とか、帯磁率がいいかどうかは別なんですけどね。過疎そういうのをなんかやって対応オーナー気が

1:04:23	したんですけどこうこうこう同型とかで違いましたけども、もし、もし無線なければならぬでいいんですけども、もしあるんだったら、それもつけていただいて、いや、全然違いますよねっていうことが言えればさらにいいかなと思ったんですけど、ちょっと私も確認はしてみます。
1:04:42	はい、中部電力のヒサマツです。それは多分 17 断層の北端抑えるときに、
1:04:50	牧ノ原礫層あの今日松原砂層、あと、
1:04:55	だからそう。規定をですね。基底の標高ずっと追って行って、17 断層の北端部抑えるときにやっていますねそのときに、
1:05:10	支社から相当京松原砂層の区別をするために帯磁率と硬度とってますが、それは牧ノ原段丘堆積物に対しての調査ということで、
1:05:24	笠名のほうはちょっと対象とはそんな時は特に行っていません。以上です。
1:05:34	はい、サグチです。わかりました。
1:05:37	一応そうそうそうなんですよ、今日松原砂層とかの
1:05:43	と差がサルファの違いっていうのは当然やっていただいて、そんな時やひよっとしたらかさ満足礫層なんかあったかなと思ったのでお聞きしたん

	ですけど、やってないっていう、今答えられますのでそれぞれわかりました。
1:06:16	。
1:06:18	規制庁タニ ですけど。
1:06:20	ちょっとさっきのボーリングの何だっけ。
1:06:25	W24 だとかのボーリング。
1:06:28	柱状図見てて、何かよくわからないのがデータ集の
1:06:35	W24 で、
1:06:38	今もちょっと確認しときたいんですけど、16.5 メーターあたりにあるのが、
1:06:44	これが何なんだと言ってるんですが、K1 の
1:06:48	K1 だって言ってるんですか。
1:06:58	中部電力のモリモトです。本日の資料がないんですけど前回提出させていただいたデータ集の7ページだめ24校の
1:07:10	16.3 から 16.55 にある凝灰岩が
1:07:19	あ、ごめんなさい、8 ページのほうで、8 ページに写真があります8 ページにある。

1:07:23	16.3。
1:07:27	0あたりの了解がK1と
1:07:32	見たくて判断しております。
1:07:34	期間にですね、これがK1で、その下の22.
1:07:40	何メートル22.65メートルぐらいのところにあるの。これこれは何度と判断してるんです。
1:07:57	これ、火山灰じゃないんですか、これは何なんですか。
1:08:07	相手ともめてですね民事上、2.65
1:08:14	ちょっとすみません今パツとは、
1:08:23	出てこないの。
1:08:37	タニですけど、ちょっと最終的な資料にはこれがどう判断してるのかっていう、その各々のボーリングでどれがどの火山灰なのかっていうのもちゃんとわかるようにして欲しくて、これってなんか24'っていうこう見ても、
1:08:53	多分御社がK1って判断したところの、同じような勧告の趣旨、下のところ、ちょっと下に同じように、多分名前つけてないんじゃないかと思う火山灰があったりして、この辺の関係がちょっとよくわからないので、

1:09:08	その辺をちょっと並べてもらって、
1:09:12	説明を資料としては説明をつけていただきたいなと思いますけど、いい ですよ。
1:09:19	はい、事務局の予定です。すみません即答できずに申しわけございませ んでしょうか。
1:09:25	そうで水位変化の凝灰岩 8 日から弁償話しておりますので、対比できる ものはないのかできないものかというところからも含めて、御説明させ ていただきます。
1:09:41	規制庁規制庁タニですお願いしますあともう 1 点は先週
1:09:47	会合実施して津波堆積物の中身も聞いたんですけれども、ちょっと今回 の資料にはないんですけど、津波堆積物の調査結果からは、
1:10:00	沖積 6000 年前ぐらいの
1:10:05	沖積の時代の提出
1:10:09	堆積物、これが高さ 15 メーターぐらいって結構高いところまで分布す るんですよ。
1:10:16	で、そういうのを考えると、今何か
1:10:21	何て隆起速度とかとの関係でも整理されているのと、何かちょっと僕を
1:10:28	根拠がよくわからなくて、

1:10:31	要するに沖積の時代の地層でもそう結構高いところまで道路が泥質堆積物があるよって話と、この例えば 387 ページとかで説明しているのがどう違うのか。
1:10:47	ちょっと今確認したいのが、その堆積物のなんていうんですかね、こっちがみたいなのか、あるんでしょうかというのとすごく
1:11:00	高いところまで提出堆積物があったってということと、どう考えてるのかっていうのをちょっと確認さしてください。
1:11:14	中部電力ヒサマツです。
1:11:16	詳細には確認しますが基本的には
1:11:22	B F 4 地点の方については、改正のものが入ってるということで規定に入ってるということで、敷地内にある道路っていうのは基本的には海でたまったもんでなくて、陸でたまったあの斜面に張りつくように、
1:11:39	溜まっているシルトだとかどれだっということ考えております。
1:11:46	以上です。
1:11:52	水素滞留するその辺の違いっていうのは、はっきりと申しているってことなのか、そういう考えもされてるっていうことはあれなんですけど。
1:12:00	何て言うんですかね、津波堆積物の方の

1:12:05	調査結果から、これはリックでたまっているものでとかいうそういつたでその違いつていつのは、なんかも示せるってことですかね。
1:12:18	／として何か示せるんですか。
1:12:39	中部電力アマノでございます。先ほどラップアップで御確認いただいた通りでちょっと堆積物のほうのどこでとまったかっという話だとかを含めて整理する中で、データもあわせて、
1:12:54	取っていきますので、そことの違いですねBF4のところの改正のものとイベント堆積物のところってこういう違いがあるっていつのも説明できるように資料化していきたいと思いつます。
1:13:08	規制庁のタニですけどあのイベント堆積物の話じゃなくて、高いところまでイベント堆積物の周りに泥質堆積物ってありますよね。
1:13:18	はい、一部でリニアメント進めちょっと今、間違えました。皆さんがおっしゃられてる通りで、ベース堆積物っていつのが、ここのBF4とは思いつものが違いつし、また谷筋も違いつますのでそういつたところもちょっとわかるように、
1:13:35	同じサイトの中の話なので、違いつものですよっていつところがわかるように整理させていただきたいと思いつます。
1:13:43	規制庁タニです。基本的には陸成の堆積物である。

1:13:48	と考えていることと、このBF4のところは改正なんだから違いがあるんだっていうふうな考えであるというのはちょっと今確認しました。
1:13:57	はい。
1:14:06	規制庁、規制庁のカイダです。
1:14:10	できること。
1:14:11	私の方からも 387 ページで今の話と、
1:14:19	関連するんだと思うんですけども、
1:14:23	今回ちょっと資料中制っていうか形成追加されて、
1:14:29	結局をBF4の泥層も笠名面も同じ今同じ面高さにあって、
1:14:38	ここに書いてあるように、
1:14:41	5Cでも合意でも、今その50mぐらいにある。
1:14:47	経営層っていうのは、改正っていうことで説明。
1:14:50	できると。
1:14:52	だけど笠名面としてるところは5Cで、
1:14:57	今BF4点してるところは同じ高さにあるのに、
1:15:02	これはもう1個前の合意だっていう
1:15:05	いうふうに説明しているのは、
1:15:08	その次のページとかを見る。

1:15:10	も合わせてみると、
1:15:13	道路と歴の違いがあるからっていう道路っていうかまで泥層と礫層って いうの違いがあるんで。
1:15:22	違うんだらうっていう説明でいいんですかね、それだけ相双の違いだけ をもって今、
1:15:30	この設置説明のほうに入ってるっていうところでいうふうに見えるんで すけど、そういった認識でいいんですか。
1:15:41	中部電力のモリモトです。早々に違いがあるからという。
1:15:47	それだけではなくてですね。
1:15:49	まず地形面として笠名面で微粉の周りになるという事実からすると、当 時の海水面は、
1:15:59	この辺りにあったでしょ。なおかつBF1という。またこれもごく近傍 の地点にフレーズがたまっているということを踏まえると、
1:16:11	5人の改正はこの辺にあったでしょうというのが御説明しながら388ペ ージです。
1:16:18	この二つの堆積環境を踏まえると、
1:16:22	E F ように、会場も総理の泥がたまるっていうのは多いしかないねとい う話をしています。

1:16:31	その上で 389 ページで説明しているのは、
1:16:37	じゃあ具体的に合意でバーツと幅の決定に見てやると。
1:16:42	当然必要があって、
1:16:47	津波の力を利用率の関係もあり得るような操作をしているんだけど、その精査というのが、
1:16:54	P F S 全部そうとは全く異なるという御説明もございまして、その
1:17:01	液位とどれぐらいっていうのは当然わかるんですけども、それだけに寄りかかってしてるわけじゃなくて、
1:17:08	周りにある遅い。
1:17:11	抽出周りの P M R の地球ねとか地質というところを踏まえて、この辺がお金を中心に考えてやると処理や部分をどのようなたまるという環境がごみしかないねという説明を今しているというものでございます。
1:17:31	はい、わかりました、規制庁の患者数わかりました。
1:17:36	多分そういう御説明だと思うんですけどちょっと
1:17:40	これ、
1:17:42	何段といいますか、現在の海岸とかを見たときに、こういったなんかれきの踏みたいなのがあって、
1:17:49	ちょっと離れたような、少し離れたら泥がたまっているような、現在も

1:17:55	そういったので。
1:17:57	なくもないような
1:18:00	気もするんですけども、
1:18:02	先ほど言った2が言っていたみたいに高いところまで道路があるかもしれないというような
1:18:09	のも含めて、
1:18:12	そのあたりはやっぱり笠名
1:18:16	のほうは面を形成してて、
1:18:20	何ですか。
1:18:22	古屋層のほうは今年じゃなくてただ機能があるだけっていうところ。
1:18:28	違いが大きいというところでしょうか。
1:18:35	液位浜のそばに泥がある。
1:18:40	かもかもしれないというのか。
1:18:45	ちょっとどういった事例、事例と話すか。
1:18:50	できがたまってくるような海岸カーラ。
1:18:56	342 ページでも御説明しておりますけれども時当然地点だとか
1:19:04	僕が3人たまっているところで／も当時の海岸線あたりだろうというふうに

1:19:12	一番高まりですとかそういったものを見ると、今解釈できるのかなと。
1:19:19	思っておりますのでそういった中で、やはり
1:19:22	定値と日本 100mしか考えてもいいのかで、そこで利益ガバナペールじ ゃその公民権を
1:19:30	どれがたまるのかというと、そういう環境は、つまり内なおかつその改 正のドロップ固まっているという環境があり得ないと考えております が、
1:19:44	そこの説明が不足してるということでしょう。
1:19:50	一応考えはわかりました。
1:19:56	改正層ということで、先ほど歴ハンマーみたいなところの近くに道路み たいなのがたまるような環境というのはなかなかないっていうようなの か、そういった
1:20:10	確かに普通、
1:20:13	一般的なところではそうかも新聞しれないんですけど、この地形とか考 えたら歴浜の近くで泥がたまっててもおかしくなかったりとか、あとち よっと海岸。
1:20:25	陸に近いところであれば、当然歴も多いので、

1:20:29	でまああのまあそういったところもあるかなと思ってちょっとお聞きした次第です。ちょっとそれに関連してですね
1:20:37	改めて確認なんですけども。
1:20:40	何ページだった。
1:20:44	この 392 ページとかに
1:20:48	そこの辺の補強する情報として、
1:20:51	ここの緑の線が 2M I S 5 c の海岸線というところで、
1:20:57	ここが言ってみれば、
1:20:59	破断口段丘害っていう段丘外っていうか
1:21:04	なんですかねそこより
1:21:06	右側は、
1:21:08	当時の海で左側崖の上ということで、
1:21:14	上の
1:21:16	箱書きの中にも基盤の高まりが認められるっていうところで、この間に何かこう、
1:21:23	段丘外的なものがあったということで笠名礫層っていうのは、
1:21:28	この右側にあるんで。
1:21:31	こういった地形的なことも含めたら、

1:21:35	別もんなんだという
1:21:37	そういった説明。
1:21:39	で、
1:21:40	いいのかっていうの確認と、
1:21:42	あと、
1:21:44	そうであれば
1:21:46	何ページ。
1:21:49	次、次の次の 394 ページで文献であればこう段丘外っていうのが二つ。
1:21:58	御前崎地域の地質図っていうところで、
1:22:02	見にくいですけど、段丘外っていうのが二つ線が引いてあって、
1:22:08	上のほうの段丘害っていう線が今の海岸線に相当するんじゃないかなと 思ってみてたんですけど。
1:22:17	これが文献だとこっちの方まで
1:22:21	市の方まで引いてなくて途中で止めてあってあります。
1:22:26	で 392 ページのところに、当時の段丘外的なものがあったっていうよう なのは、
1:22:33	何か文献とかで示されているようなものがあるのか、これは
1:22:38	御社の検討でここにあるだろうという。

1:22:42	ふん書いてあるのかちょっとそこの確認させてください。
1:22:49	はい、そうです。まず最後のページのご質問からなんですけど 394 ページ。
1:22:57	日てあります a 段丘外にトップ図面でちょっと違っっちゃいですが、
1:23:06	乙 A と書いてあるところから東西に伸びているような段丘がいいとはづ くで示されている段丘がですね。
1:23:18	笠名礫層の連携が示された文献というのが
1:23:23	文献で示されている重なる人だけが実はこの辺りは西の端っこ。
1:23:30	でございます、ここから先を示した文献というのはない。
1:23:34	現状でございますので、
1:23:37	ウェイとも風向き総務部としては馬なり、
1:23:42	この線が引かれたらあたりを中心にしか確認文献ではですね各示され てませんので、そのデータに加えて、我々もね。
1:23:53	敷地周りでの地形面対比の結果も含めると、392 ページのように、
1:24:00	南北方向に敷地までは、これも上がってくるという解釈といいますか、 結果に基づいて、
1:24:10	追加で例えばこういった海岸線を示していると。

1:24:14	今までございます。
1:24:16	でもまだちょっとさっきの繰り返しになってしまうのですけれども招きハンマーのこれを有効に環境に堤防があった周りっていうようになってい うお話がありましたけれども、
1:24:32	その改正戻ろうとしており、その脇にたまっているっていうところ。
1:24:39	今、なかなか
1:24:41	今のかなと、その水がいろいろ変化や、
1:24:45	午前0っていうのがたまるんですけども、改正が入ってくるような環境 の道路っていうのは、
1:24:51	そんな
1:24:53	海岸のすぐ脇に利益がたまってくるの海岸にはたまらないのかなという ふうに
1:25:00	考えております。
1:25:03	例えば判断挙動っての関係はしもうな
1:25:08	考えております。
1:25:13	規制庁カイダわかりましたので。とりあえずその個々の笠名面の段丘外 については御社のほうで検討された結果でこうであると。
1:25:25	ということはこの緑の線より左側にはもう笠名面とか笠名礫層は、

1:25:35	どこ探してもないっていうのは確認されているということでよろしいですか。
1:25:41	はい。中部電力モリモトです。知見調査で得ないということを確認しております。
1:25:51	はい、わかりました。
1:25:54	規制庁カイダです。わかりましたで
1:25:57	ちょっとその、それと、これ記載の話になるかもしれないですけど、補足の 48 ページに、
1:26:04	御社の
1:26:07	売上総付近の
1:26:11	分布域付近の踏査結果とか知見っていうのが書いてあって、
1:26:15	笠名礫層の分布がちょくちょくとは書いてあるんですけど。
1:26:20	どうもさっきの
1:26:22	300 本編の 392 ページと分布が合っていないような
1:26:28	気がして、
1:26:33	計 11 地点というのはこれ、この補足の放流と。
1:26:38	笠名礫層面の相当っていうのは、これ。
1:26:42	どこにあるのかちょっと小さくてわかんないのか。

1:26:45	私が見落としているのかわかんないんですけど。
1:26:48	定住1っていうのはこの図でいくと、どこに当たるんでしょうか。
1:27:05	中部電力のモリモトです。ちょっとこの図にはそうですねTT値のポイントが、
1:27:14	入ってないかと思いませんすみませんその辺は確認してですね
1:27:21	特定のままで見にくいのであれば拡大いたしますし、だけであれば班員いたしますので、その辺は確認させていただきます。
1:27:30	規制庁会ですわかりました一応先ほどらいの。
1:27:36	本社の説明だとその辺大事だと思うんで、こちらもわかるようにへの反映をしておいていただきたいんです。よろしくお願いします。
1:27:47	私から以上です。
1:27:57	規制庁サグチですけど。
1:27:59	ちょっともう1項、最後に、
1:28:09	一連の対比のところで、
1:28:17	413ページでもいいんですけど他のページでもいいんですけど、
1:28:22	当然その前に、文献調査とか、いろいろ当然されていて、
1:28:29	古屋でそうってこんなもんなんですよって当然ご説明されているので、多分この413ページがいいかなと思ったんですけど、このいわゆる備考

1:28:39	<p>で書かれているとその前でもいいですし、いわゆる文献で一般的に言われている古屋でそうってこういう問題をみたいなの。実は入れていただきたくて、</p>
1:28:51	<p>等の文献でその比木 2 地点 B F 1 地点は古屋デイ層があるとされているところなんですけど、それとはちょっと別に、古い出そうというのはまづこういうもんなんですよ、火山灰はこういうもんなんですよとか、花粉もこういうもんなんですよとか、あと微化石でこういうものがありますよとか、</p>
1:29:09	<p>あと郡部標高も大体先ほども委員もありましたけど大体どれぐらいの標高にあるのかとか、</p>
1:29:16	<p>そういう何か一般的な</p>
1:29:19	<p>売上相当がこういう問題をみたいなところをちょっと参考じゃないんですけど。</p>
1:29:24	<p>ここに入れておいていただきたいんですけど。</p>
1:29:30	<p>はい。モリモト招致いたしました。冒頭調査結果の概要みたいところで、この文献でこう言われてるんでみたいなところを説明させていただきましたけれども、</p>

1:29:42	局長どうぞ言われているのかみたいなのところも並べて進めさせていただきます。
1:29:52	以上です。
1:30:02	規制庁ニシキですけども。
1:30:05	私のほうはちょっと1個変わってこっち時期のところの話で、409ページのところですけども、これでちょっとヒアリングで確認させていただいて、%細かいデータありますよということで、
1:30:20	載せていただいたんですけどもちょっと見せ方のところで、ちょっと
1:30:26	お願いしたいところがNせっかく訓練だけデータ点がとってあるので。平均っていう形で示すのではなくてこっち時期の場合は、いわゆるシュミットネットに落として $\alpha 95$ で評価するみたいなものが一般的で、
1:30:43	そのばらつきを持っていくか迫って一致するかしないのかというようなことも、
1:30:49	まず見たりするのはそれでなんていうのが資料のばらつきとかを評価するような見せ方を通常するので、それはちょっとそれは載せてそのプロットはしておいたほうが後々、こちら確認しやすくなるのかなと思いますので。
1:31:06	そこら辺をちょっと

1:31:08	ご検討いただけた方がいいかなと思っておりますあとこれ、ちょっと確認ですけどこの残留磁気が解析結果っていうのは、
1:31:17	いわゆる410ページのところで交流承知をして所政治家方位を決定してあげて、それをプロットして記載しているということでしょうか。
1:31:35	中部オオミナミです。基本的にこの残留磁気の方の最後書いてあるところにつきましては、おっしゃる通り、まず自然の支援残理事会強度図った後にまた段階で交流承知をして、
1:31:51	その数値のほうについては410ページに書いてありますけどもそのごとに測定しまして、そのばらつきも含めて、その方を最終的に記載するというそういった形になってございます。
1:32:05	規制庁ニシキです。除菌通常のいわゆる塑性時価方位を生じ、
1:32:13	の財団財団いわゆる在宅ルート図に乗っけてあげてそれでしょ政治家方位を決めて、
1:32:19	ということでもいいということではわかりました。それでちょっと、またちょっと戻るようでありなんですけどもちょっと古いまたあのBF4のところの
1:32:29	レーションところ確認したいんですけども、ちょっとBF4のところの規定の問題で

1:32:37	これも前回ちょっとヒアリングで確認させていただいたかと思うんですが、
1:32:42	何を
1:32:44	歴史を含むD層はべき事態はあるべきじゃないやD層自体は基室、
1:32:52	Cだということで、
1:32:55	書かれているんですが、それで補足説明資料のほうでちょっと説明いただいたところで、
1:33:04	68 ページの最後考察のまとめというところなんですけども。
1:33:09	何か程度堆積環境 B F 4 がいわゆる
1:33:13	そういった時資料とか書いてるようなところとかが B F 1 とか比木 2 地点のところの一番下の中で期待できるような
1:33:24	大気関係オレンジの堤体環境 1、
1:33:27	において堆積っていうものと同じ用立てしてるんですが結構
1:33:32	比木 2 地点の利益と B F 1 地点のこのオレンジの部分とに不安のオレンジの部分って結構、
1:33:40	映画早々としては結構違うように見えるんですけどもこれぐらいは

1:33:45	この堆積環境を考えるとその範囲におさまってるというような保管事例で1回していいのかってことをちょっと確認させていただきたいんですけども。
1:33:59	中部のナカタでございます。まず試験地点との関係なんですけれどももと古屋ですっていうのは遠く離れると層が異なっているという知見もございますので、そういう意味から考えると比木2地点がちょっと他と異なっているっていうのはやむを得ないかなというふうに経営入加筆解釈しております。
1:34:17	あとBF案とBF4についてもBF案件の一番下のところっていうのは稼いで希が入ってきてますので、その辺ってそうそうがちょっと違うのかなというところありますけれど、上のほうの改正aのところ、
1:34:32	の状況っていうのは、
1:34:35	回答も総理の中に入れていくとは書いて書いてる人入っているという状況はそんなに変わらないのかなというふうに考えております。
1:34:48	はい。
1:34:49	すみません、ちょっとあのBF4、規制庁ニシキですけども、BF4のところには稼いで希が入っているという。

1:34:58	<p>ことをおっしゃられたかと思う。ちょっと図で、資料どこかちょっと教えていただけますか。いえふやす予定としたBF1のほうですね。</p>
1:35:07	<p>それでいくと。</p>
1:35:12	<p>この</p>
1:35:24	<p>59</p>
1:35:32	<p>とか規則の50</p>
1:35:38	<p>57にですね早々の細かいまとめが書いてありますのでちょっとそちらのほうをご覧いただきたいんですけど。</p>
1:35:49	<p>時計の方からまず歴改廃緑色シルト質利益まで砂層からべきTED砂まじり礫層っていうところここは河成の歴でして、実際改正できるよう、</p>
1:36:07	<p>確認したっていうのもちょっと上の褐色社歴まで生きるというところからできておまして、この辺りのそうそうとしては、それほど、</p>
1:36:20	<p>要さ大差ないかなというふうに考えております。</p>
1:38:10	<p>規制庁のナイトウですけれども、未確認なんだけど、BF1は来経歴は為替できない。</p>
1:38:23	<p>時でできてから本当の基盤の直上にあるものは稼いで希ですけど、もともとフレート中制から改正に変わっていくといっていますので、そうい</p>

	う意味でいくとか、改正の部分の規定できるっていうのが求めにあるという。
1:38:53	もうできている。
1:39:28	規制庁のナイトウですけれども、これそうするとB F 4も、
1:39:34	規定部分を
1:39:38	B F 1と同じような形で川の利益が入り込んでいるということですか。
1:39:44	はい。
1:39:48	それはちょっと堆積環境のところで、ある程度想像はしてるんですが、 当然
1:39:55	ものがすべて海からきたっていうのはなかなか考えにくいので、当然も ともと改正のものも含まれてたんじゃないかというふうに考えるのが 普通かなというふうに考えを思います。
1:40:09	ナイトウですけども、P I 解釈じゃなくて事実関係としてはどこもとB F 4もB F 1も、
1:40:17	当基底には歴同じようにしろ張りを入っているんだけど、それらを それらの列記を
1:40:32	扁平円礫じゃないかというふうにもあるっていう形で事実としてそう なってるってことですか。

1:40:41	すみません中部電力のモリモトです。ちょっと補足させていただきますけれども我々取引がですねすべて改正だということを言ってるわけではなくて既定例規の中から含まれる規定の中に含まれている変成岩、火成岩、これは間違いなく海を經由して、
1:41:00	入ってきたものではこれが組。
1:41:03	から入ってきたものだと考えておりますので、残りの大半や、裁判領域であったり、堆積岩料金なんですけれどもこれらについては、改正利益が入ってるということを踏まえると海から入ってきたものもあると。
1:41:20	考えておりますが、見え改正が河成た見分けがつかないって形から言うと、円から扁平というどっちつかずの形をしているので、その両方とも解釈できるのかなと思ってます。大事なのは、
1:41:36	変成岩、火成岩で海からしか入ってこないものが入っているということが大事であって、そこの残りの堆積岩
1:41:46	ただですね、海のかかわらないのかというところは、ここで問題にしていなくて、ちょっと治療が記載としてですねこれはカワダこれが海だっというところがわかりにくいから間もなくのところがあるかと思imasuので、そこの辺りは少し統一的が炎見解といいますか。

1:42:05	実はシェア円から扁平の利益が入ってるということだけですので、そこは効果がないように、ちょっと解釈の部分と、事実と分けて書くようにしたいと思います。
1:42:54	規制庁のカイダです。
1:42:56	今の話にちょっと関連するんですけど。
1:43:00	海からの履歴が入ってきているというけども川の影響もあるという。
1:43:08	海とか川のなんていうか、
1:43:10	せめぎ合っているようなところ。
1:43:13	もうちょっとイメージするんですが、
1:43:15	なんか静穏な環境でちょっとそれなりの深いところで、
1:43:21	B F 141 ともたまっていたという
1:43:25	御説明だったと思うんですがそれは
1:43:28	規定部分の何十 c m 顔はそうだけどその運営は、
1:43:34	その深いところだというそういうご説明なんですか。上って言うても厚さ 1m ぐらいしかないと思うんですけども、
1:43:48	中部ナカタです。その辺りってとても想像の世界に入ってしまった形成費で一応考察は書いておりますけれど、基本的層ってというのがもともと溢れそうってというのが

1:44:03	モリタに埋設運営青梅た立木物というふうに言われておりますのでそういうことから考えると比較的深いリリース日委員んただまああの静穏の環境ですのでそういった中に湿分出るときにもともと、
1:44:18	堆積前から、その辺カーただ流れてきてたような利益を取り込みながら、場合によっては海からの利益が流れ込んだりしながら思っていたんじゃないかなというようなついでにはしております。
1:44:34	すみませんモリモトですけれどもその辺りをですね今回の資料として補足説明資料の 64 ページだとか、
1:44:43	65 ページ。
1:44:46	右に示させていただいております以前からこの辺り計算コードでですね透水性のものが B F 1 出ていたり
1:44:56	少し
1:44:57	ここの分析結果に対してですね、
1:45:00	個別にこういう解釈でいいますかそれほどみたいな回答させていただいておりましたけれども、そのレベルとしては 060 ページ船出層の堆積出金は、
1:45:10	物件。
1:45:11	なんか見てやりますと、

1:45:16	親の
1:45:19	固まった仮想利益
1:45:22	ただ徐々に触れ合いベースを始めているという知見もございますので、 その辺も踏まえてのすぐ南側の 50 ページから 65 ページ。
1:45:33	この環境で A F W 姿がプライド 3 地点では益が堆積したんだと。
1:45:39	いうところの解釈としての一つの閉め今回示させていただいております ので、
1:45:49	またこの中で少し河成引き側とか、その辺がもう
1:45:54	これらのこと言ってるのかっていうところが、それをちょっと誤解
1:46:00	ほかといいますか、少しわかりにくいかなと思いますので、
1:46:04	ちょっと内容のほうはまた検討させていただきますけれども、我々とし てはどのようなステップで、
1:46:10	3 地点と求め固めたんだという解釈をしております。
1:46:48	規制庁のカイダですが、人まで御社の考えればわかりました。またちょ っと資料のほう、改めて確認させていただきます。
1:47:17	規制庁のナイトウですけども。ごめんね。
1:47:21	津波堆積物のところで調査をしたボーリングってええと我々は損なわれ る道路の層は陸成層だと言ってたんだけど。

1:47:32	あれって場所どこですか、例えば 48 ページの当社調査結果で図面ある I A E A と補足の
1:47:41	48 ページにあるけど、
1:47:43	これだとどの辺になるんですか。
1:47:47	これ敷地内だからこの点線の内側敷地境界の内側、
1:47:52	ということですよ。
1:48:00	補足説明書
1:48:11	すみません中部電力を目指しまして 8 ページ、補足説明資料の 48 ページですけども、
1:48:17	その東側といってるところはですね。
1:48:23	ちょっと口頭で伝わるかあれなんですけど、敷地境界が
1:48:29	来た一つで出ておりますと、一番北北端のところに色の里道があるかと。
1:48:37	○大体 500m 弱ぐらいの
1:48:42	体系であるかと思えますけれどもそれが P R 館とかね、そうです。その 辺り提案が東側になりますと B F 4 は、
1:48:52	ごめんなさい、西側ですね。
1:48:53	で、東側。

1:48:59	発電所原子力発電所の著者の辺り。
1:49:05	東側に位置していると。
1:49:08	いうものでしてあん全体的にB F 4よりは、当然海側、
1:49:14	になっております。
1:49:15	既設発電所の監事の右側。
1:49:22	ですか。
1:49:23	いやそれはちょっと高いから書の
1:49:26	感じのところの右っかわとか処理にかかるところにちょっと高くなって るところだけこれのフチぐらい。
1:49:46	中部モリモトです。発電所の、ごめんなさい、しする下ぐらい。
1:49:53	あたりに
1:49:55	そうなります。
1:49:57	少し所の運営側とか右側だと、少し高まりになりますので、その下側あ たりです。
1:50:05	規制庁ナイトウです。所の下にちょっと下にベースみたいな上がるけど その間ぐらいということですね。

1:50:28	この中部電力の方に持ってますもうちょっと口頭で申し上げましたけれどもそんな券売位置関係を敷地内2の資料としてもお示した後、いいでしょうか。
1:50:48	すいません中部電力のヒサマツですが、本編資料のほうの
1:50:53	本編資料のほうの48ページのほうを見ていただきますと、
1:50:58	建物が書かれておりますので、こちらのほうがちょっとわかりやすいと思うんですが、
1:51:07	4号機5号機の
1:51:10	場所にはよろしいでしょうかね4号機5号機の間縦長のあの建物が来範囲の
1:51:18	廃棄物の建物は縦長に
1:51:22	長方形の建物があると思うんですけど。
1:51:26	それより長北側が終点といいますか。
1:51:31	12番とか13番とか、そこから
1:51:34	100番の100番と200番の
1:51:38	秋田から100万よりぐらいのところ、
1:51:43	この辺りが終点の辺りになってます。
1:52:03	規制庁内で大体わかった開閉所とあったりね。

1:52:10	一緒に広範囲と班員だった。
1:52:15	本以上よりは東側です。
1:52:18	48本資料48ページ目に2P測線があると思うんですけどその100番 200番の間の100番にちょっと近いぐらいかなっていうぐらいの
1:52:30	当たり。
1:52:33	進めたりに100分の1に近い
1:52:36	伴
1:52:38	はい、その周辺ですね。
1:52:41	うん。いや、どっちかと、地質図と対比したいんだよ。
1:52:59	規制庁タニですけど、資料って出せるんですか。画面には、今日は用意 してないですか。
1:53:14	中部電力アマノでちょっと
1:53:17	はい。
1:53:19	中部電力アマノでございます。今写真でそのボーリング位置落としたや つを1回共有化しますよね。
1:53:57	規制庁タニですけど、さっきの資料を出してここですよってますさせて もらったら、そっちのほうの方がわかりやすいかなと思うんですけどどうで すか。

1:54:07	すいません。二分ほど、ちょっと時間いただいてもよろしいでしょうか 終了資料をちょっとP Cのほうに送らせていただいて、そのあと答弁させていただきます。
1:54:20	ちょっと別の確認とかを進めてる間に準備していただけたらと思います。
2:00:34	見れると。
2:00:36	はい。
2:00:38	4号と
2:00:41	ヒサマツです。4号学校この平らなところで御がこのタイラインのところでこの代替性三角形で、
2:00:50	同じ距離でこの辺りになりますね。この辺りが、
2:00:54	規制庁タニですけどちょっとねかっちり実画面がすごい小さくて一度拡大して、なるほど配置図のところだけですね、それで説明してもらっていいですか。
2:01:11	提出でこのA D Sとそこまで正確にさせないですか。
2:01:18	どう。
2:01:19	ここが4号機5号機になりますので、

2:01:23	大体それ渡島距離の位置ぐらい差がこの辺りになるかと思います。この 辺りが10番だとか、
2:01:31	11番だとか、6番から16番、17番までの
2:01:38	ボーリング孔ですね、はい。
2:01:45	はい。
2:01:47	4、
2:01:50	ここここで生産化っていうぐらいで、この辺りになります。
2:02:00	規制庁タニですわかりました。ありがとうございました。
2:02:04	はい。
2:02:29	規制庁ニシキですけれども、今ましょ押しをして示していただいたんで すけれども、この場所のすぐ東側の
2:02:39	薄い紫みたいなこれも御前崎すべき倉庫にどこかどっちです。ちょっと 色が分岐が見つからないのでちょっと教えてください。はい、中部電力 ヒサマツです。そちらもリードになります。
2:02:59	規制庁ニシキです。ありがとうございます。
2:04:06	それと認識ですけれども、
2:04:08	また規制庁側から確認したいことは、はい。
2:04:13	したかと思います。

2:04:15	ある程度進む今日ちょっと確認させていただいたところに対してちょっと資料を少し
2:04:24	追加なりと加盟店へと何といたしますか、ちょっとバラバラばらけているところでまとめてもらうだとかそういう話をさせていただくことになって、
2:04:36	訴えられるかと思えますけれども、
2:04:39	そんな感じで、資料の準備のほうお願いできますでしょうかということ と、あとは別途今日
2:04:48	ヒアリングさせていただいて、少し
2:04:51	有効もっと両方がごちゃごちゃしているところがあってわかりづらかったのもちょっと話を聞きたいということも我々からは、
2:05:01	したいと思っておりますのでよろしく願いいたします。
2:05:06	中部電力アマノでございます。左側ありがとうございました遠くに戻き路線をにご確認いただいたH8をどう認定したかとまずH初認定した上で、じゃあ、ほかの
2:05:21	時断層と同一ですよってところがちょっと私からの説明資料の抜け落ちている部分もありますので、しっかりこれを辺りを整理しつつ、今

	<p>日御ご確認いただいたところでわかりにくい部分であったり、ページが飛んできたりするような</p>
2:05:37	<p>ところをもう少しわかるように工夫をして、もう一度ヒアリングのほうをお願いしたいと思いますのでよろしくお願いたします。</p>
2:05:51	<p>はい。規制庁ニシキですとちょっと時間大分ちょっと過ぎてしまいましたけども、これでヒアリングのほうを終了したいと思います。</p>